

# 総合商研株式会社 第42期 決算説明会



証券コード：7850



# 第42期 決算説明会


第42期の振り返り

第42期 連結業績概要

第43期 事業計画・戦略

ご参考



A decorative border of vibrant green leaves with serrated edges frames the top and sides of the page. The leaves are set against a plain white background.

# 第42期の振り返り

# 根づく

## 一、顧客に根づく

- ・ 当社の価値を認めてくださるお客様との関係を深めよう
- ・ お客様の様々なニーズに応えていこう

インストアプロモーション関連  
の商品提供を開始  
絶えず広がるニーズに  
応えられる体制を強化

## 一、地域に根づく

- ・ 地域密着型のきめ細やかなサービスを提供していこう
- ・ 地域に貢献する企業を目指そう

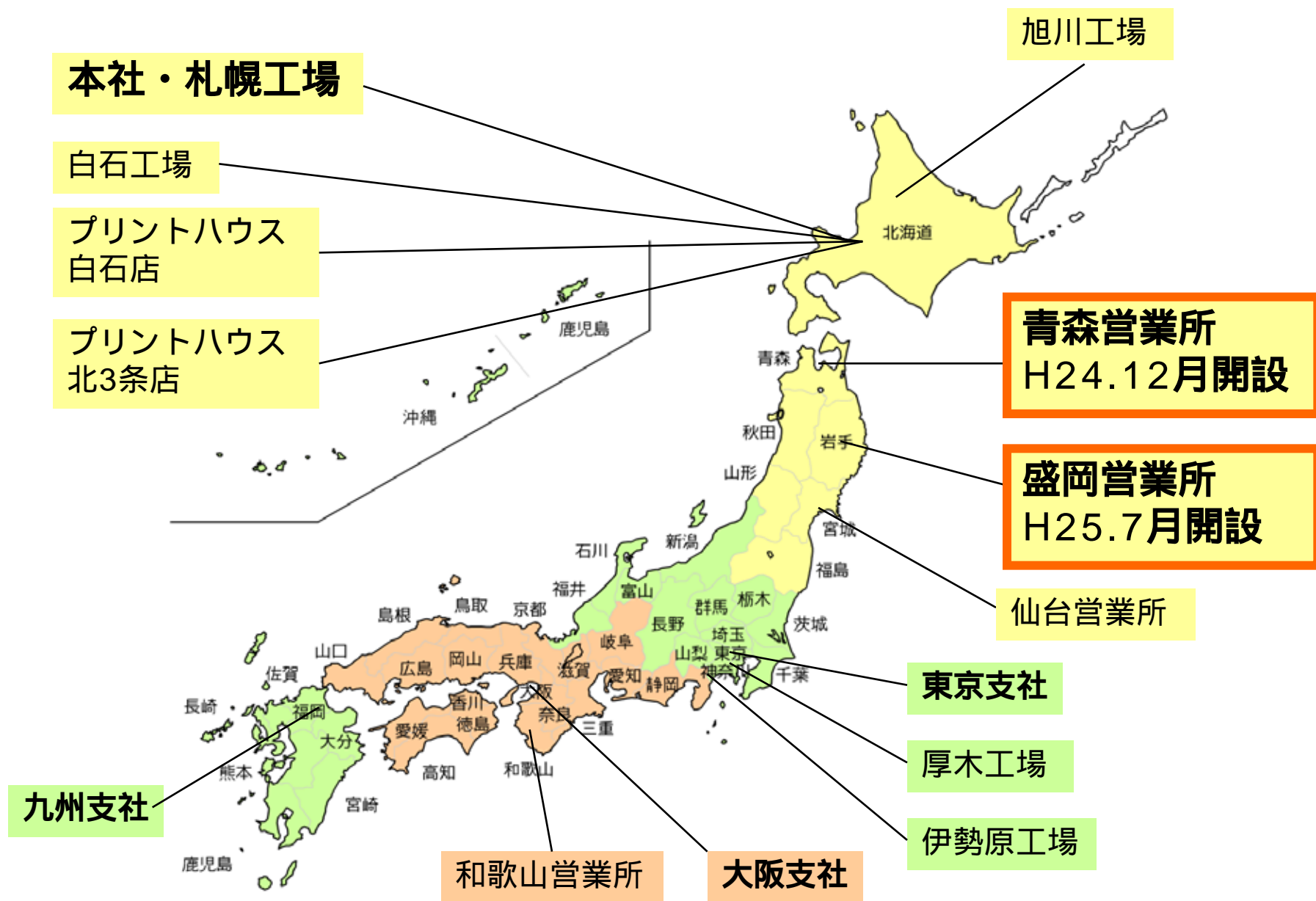
青森営業所・盛岡営業所の開設  
新規のお客様に満足して  
いただける商品の提供

## 一、人が根づく

- ・ 制度・組織を柔軟にデザインし、  
社員が働き甲斐を感じられる企業を目指そう

組織の拡大  
社員が新たな可能性にチャレン  
ジできる制度を創設

# 事業所所在地



A decorative border of vibrant green leaves with serrated edges frames the top and sides of the page. The leaves are set against a plain white background.

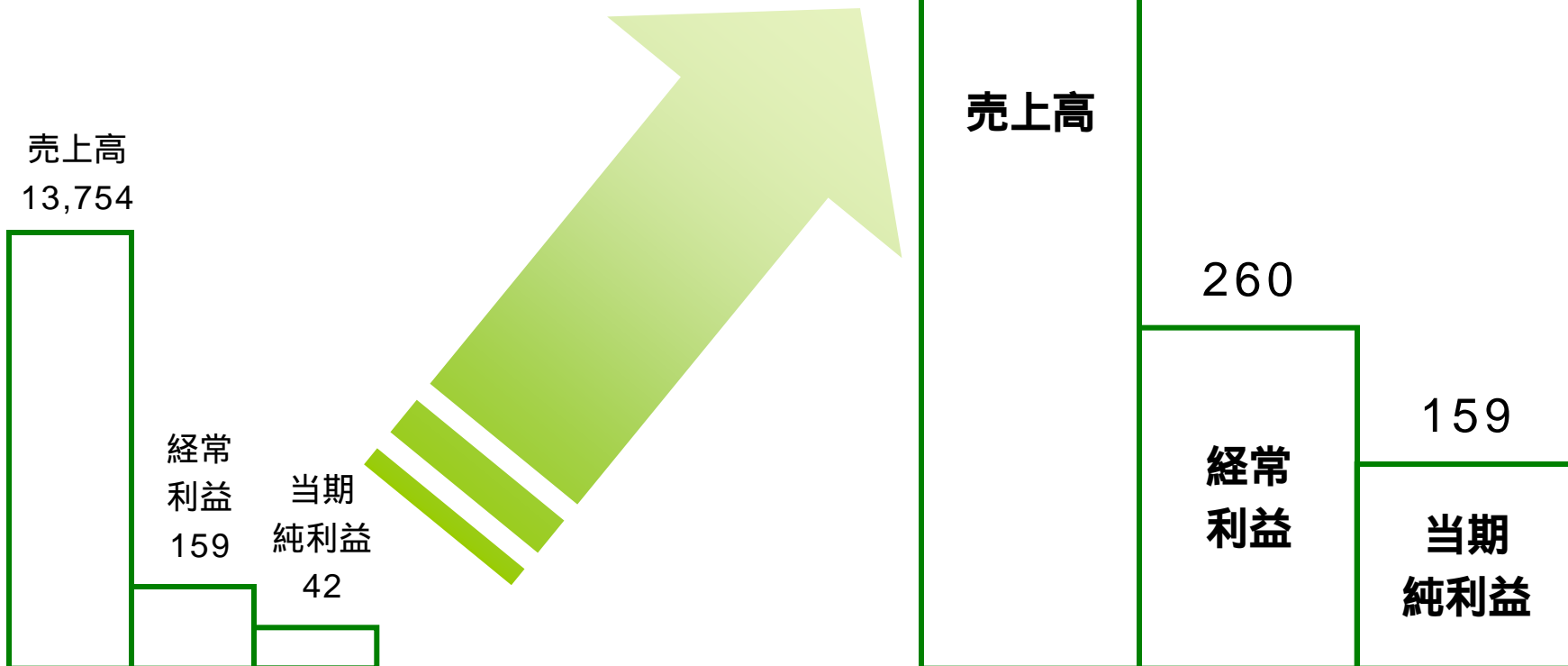
# 連結業績概要

# 第42期 連結決算概況

単位：百万円

第42期は増収増益となりました。

- ・ 年賀状事業が好調に推移
- ・ 東北地方への拠点拡大による新規顧客開拓



# 第42期 連結損益計算書

単位：百万円

	連結 2012.7	連結 2013.7	前期比	増減率
売上高	13,754	15,252	+1,498	+10.9%
売上原価	9,786	11,069	+1,282	+13.1%
売上総利益	3,967	4,183	+216	+5.4%
販管費	3,832	3,956	+123	3.2%
営業利益	134	227	+92	+68.6%
経常利益	159	260	+101	+63.3%
当期純利益	42	159	+116	+274.9%
1株当たり当期純利益	14.31円	53.83円	+39.52円	-
自己資本比率	24.0%	25.6%	+1.6pt	-
ROE	2.5%	8.6%	+6.1pt	-

当期純利益の増加の要因には、特別損失に計上される固定資産除却損及び投資有価証券評価損によるものも含まれます。



# 第42期 連結貸借対照表

単位：百万円

	連結2012.7	連結2013.7	増減		連結2012.7	連結2013.7	増減
現金預金	1,185	1,246	+61	仕入債務	1,255	1,175	79
売上債権	1,419	1,489	+69	短期借入金等	300	300	-
たな卸資産	496	566	+70	1年内返済 長期借入金	711	892	+181
その他	102	108	+6	その他	527	530	+3
<b>流動資産計</b>	<b>3,204</b>	<b>3,411</b>	<b>+207</b>	<b>流動負債計</b>	<b>2,793</b>	<b>2,899</b>	<b>+105</b>
有形固定資産	2,724	2,673	50	長期借入金	1,875	1,933	+57
無形固定資産	144	155	+11	その他	605	562	43
投資資産	870	1,013	+142	<b>固定負債計</b>	<b>2,481</b>	<b>2,495</b>	<b>+14</b>
<b>固定資産計</b>	<b>3,739</b>	<b>3,843</b>	<b>+103</b>	<b>負債合計</b>	<b>5,275</b>	<b>5,394</b>	
<b>資産合計</b>	<b>6,943</b>	<b>7,254</b>	<b>+311</b>	<b>少数株主持分</b>	<b>3</b>	<b>4</b>	<b>+0</b>
投資その他の資産の増加の要因は、主に投資有価証券の増加（評価益によるもの）であります。				資本金	411	411	-
				剰余金等	1,145	1,260	+114
				その他包括利益 累計額	107	183	+76
				<b>純資産合計</b>	<b>1,668</b>	<b>1,859</b>	<b>+191</b>
				<b>負債資本合計</b>	<b>6,943</b>	<b>7,254</b>	<b>+311</b>

# 第42期 連結キャッシュ・フロー

単位：百万円

	連結2012.7	連結2013.7	前年同期比
営業活動による キャッシュ・フロー	374	383	+2.3%
投資活動による キャッシュ・フロー	803	460	42.7%
財務活動による キャッシュ・フロー	18	137	840.8%
現金・現金同等物期末残高	1,185	1,246	+5.2%

税引前利益増加  
売上債権の増加

41期はフレキソの  
建設仮勘定が  
約300百万円

長期借入追加

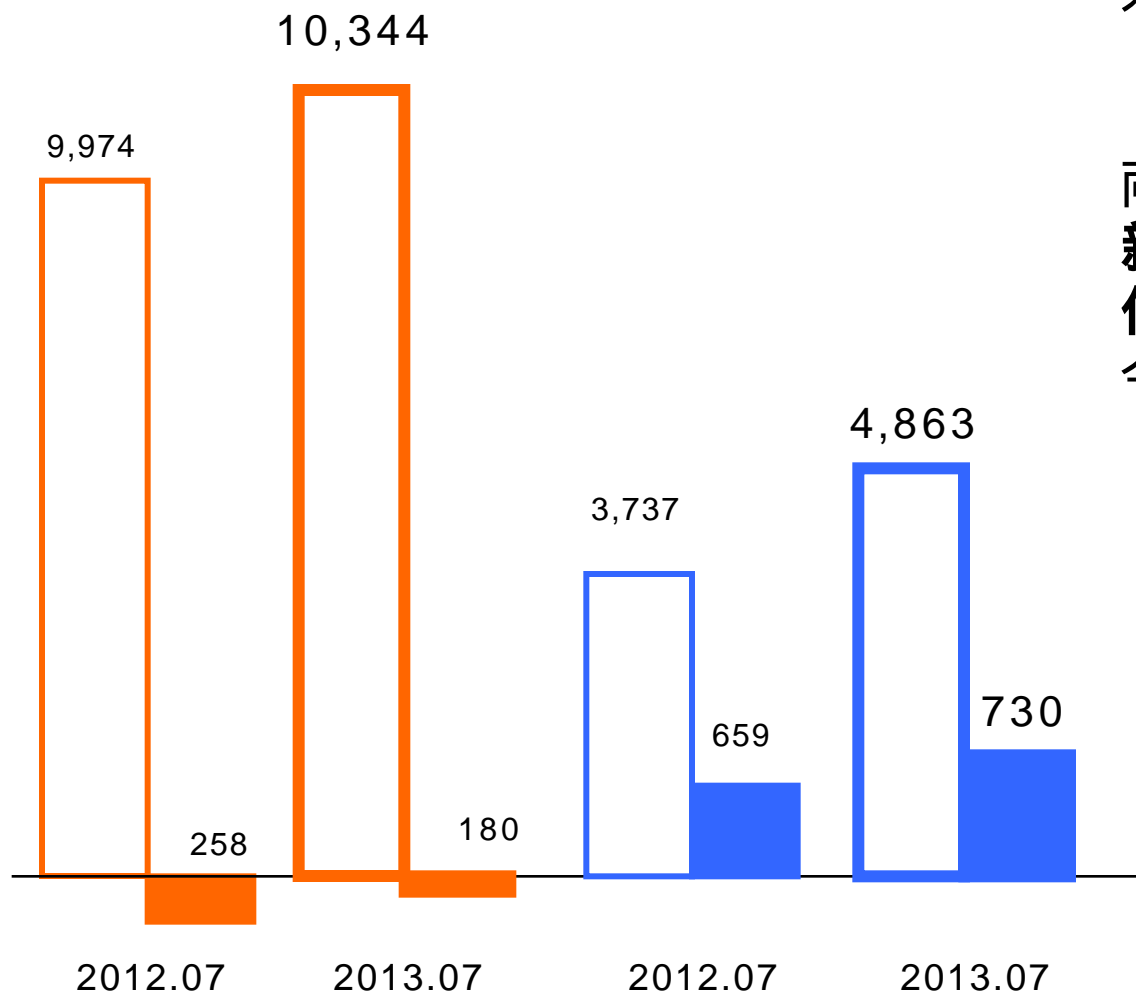
# 第42期 事業別セグメント及び子会社の状況

## 商業印刷

## 年賀印刷

景気回復の兆しが見られますが、企業の広告宣伝費は未だ抑制傾向です。

両事業部とも、**新規のお客様の獲得と付加価値の高い商品提供**が今後の課題です。



その他のプリントハウス事業は  
売上44百万円(前期42百万円)  
営業利益0百万円(前期 4百万円)

単位：百万円

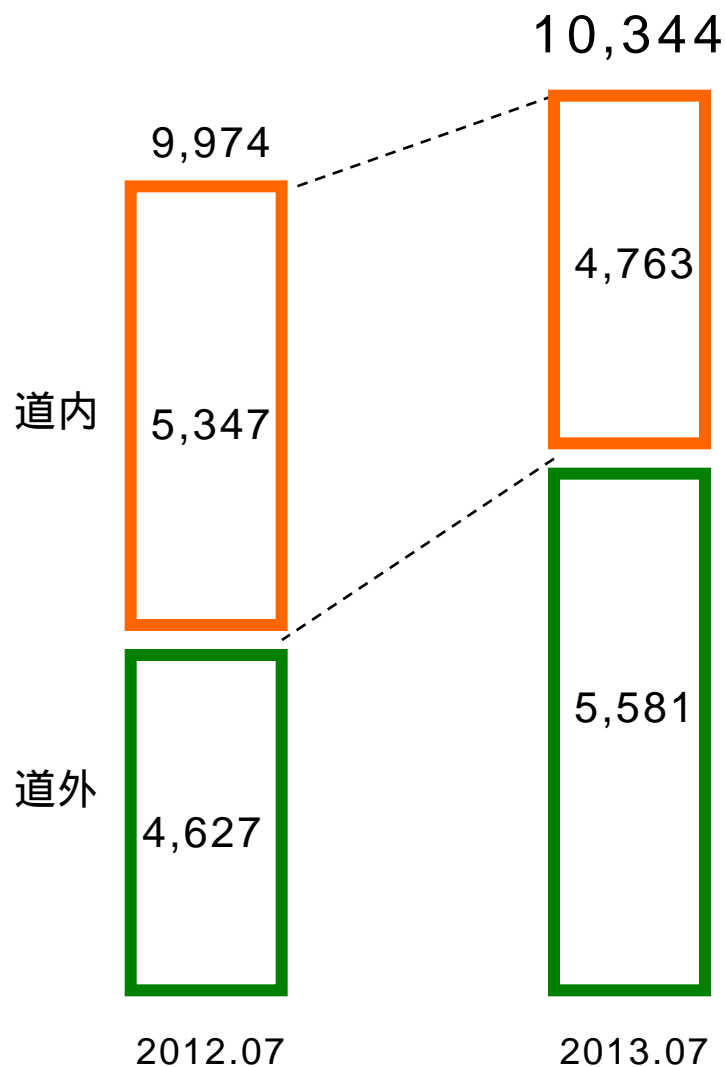
□ □ : 売上高  
■ ■ : 営業利益

A decorative border of vibrant green leaves with serrated edges frames the top and sides of the page. The leaves are set against a plain white background.

# 商業印刷事業

# 第42期 商業印刷事業 売上高推移

単位：百万円



東北地方への新たな2拠点の開設により、新規クライアントからの受注を拡大することができました。

道内は企業の広告宣伝費の削減により、未だ売上高は低迷しておりますが、新たな販売促進用商品の提供により、受注の拡大を目指します。

## 第42期 商業印刷事業 商品多角化

環境にやさしく、様々な加工が可能なフレキソ印刷機を旭川工場に導入

フレキソ印刷機 FA-Line



< 商品一例 >  
米袋



年賀パック用OPP袋



安全基準を満たしているため、食品のラベルや包装等の印刷も可能です。

## 第42期 商業印刷事業 商品多角化

様々な加工が可能なシール印刷機を旭川工場に導入

シール印刷機 LR-3



< 商品一例 >

金・銀シール（光沢・つや消し）



透明なフィルムシール



用途に合ったシールを印刷します。

また、フレキソ印刷機でもシール印刷が可能のため、食品の包装の上に貼るシールも作ることができます。

## 第42期 商業印刷事業 商品多角化

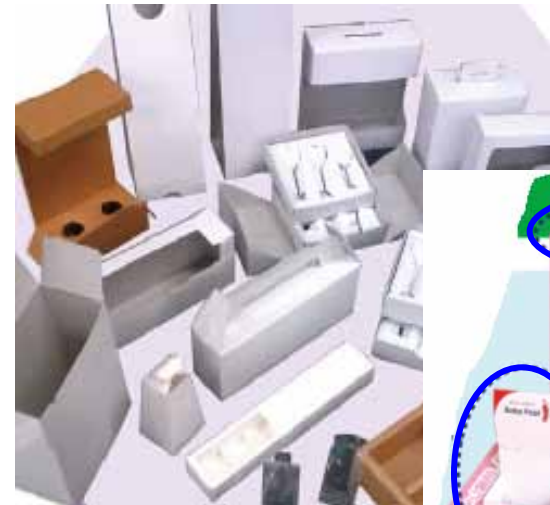
形状を自由に指定できるパッケージ製作用機械を東苗穂インプロ工場  
(旧：サインディスプレイ課)に導入

CADとCADカッター



< 商品一例 >

入れるもの種類に合わせて違う形の箱が作れます。



完成例



包装用の箱に限らず、インストアプロモーション用のPOP素材にも活用可能です。

青で囲まれた部分はCADカッターで高度な切り取りが施されています。



## 第42期 商業印刷事業 ふりっぱー

### ・ 9月6日現在各会員・発行部数

ふりっぱーメイト	1,279人
モニター	758人 (うちモデル102人)
アンケート会員	8,895人
WEB会員	10,289人
発行部数	831,000部



信頼性の高いアンケート結果


WEB会員の増加・広範囲への配布能力による、  
高い集客効果の期待

お手元のふりっぱーも  
ぜひご覧ください。

### ・ 南版及び西版は月2回の発行へ

多彩な内容を盛り込むことができる

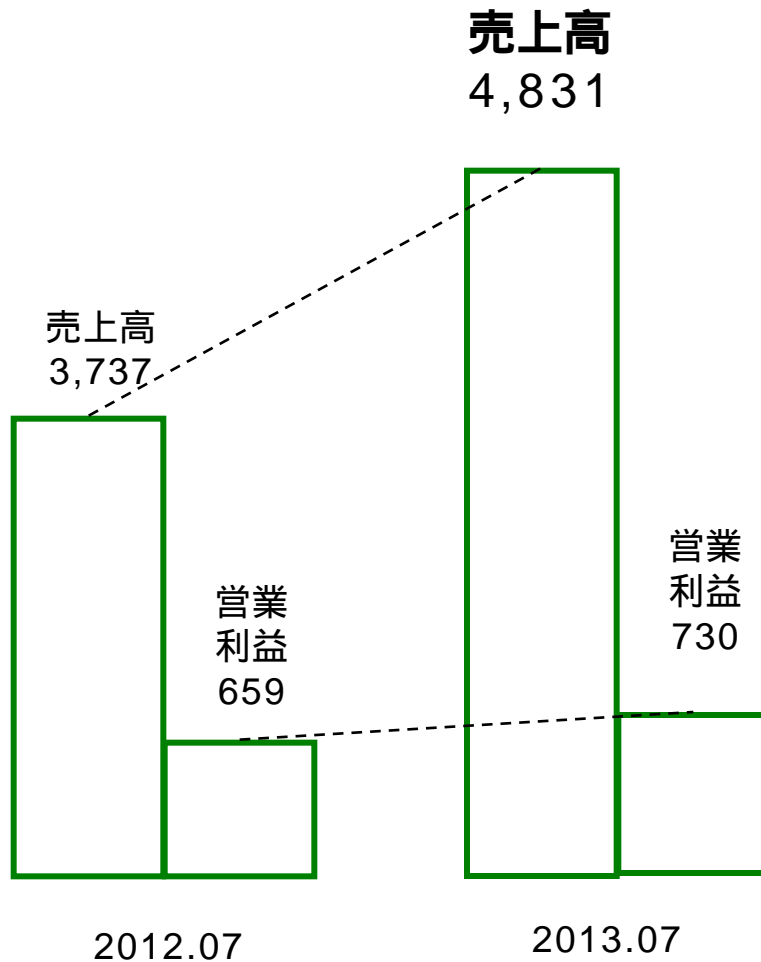
月2回読者の目に触れることで、  
広告掲載企業のほか、ふりっぱー自体の認知度も向上

A decorative border of vibrant green leaves with serrated edges frames the top and sides of the page. The leaves are set against a plain white background.

# 年賀状印刷事業

# 第42期 年賀状印刷事業

第42期は増収増益となりました。



日本郵政グループからの受注増により売上高は好調に推移しました。

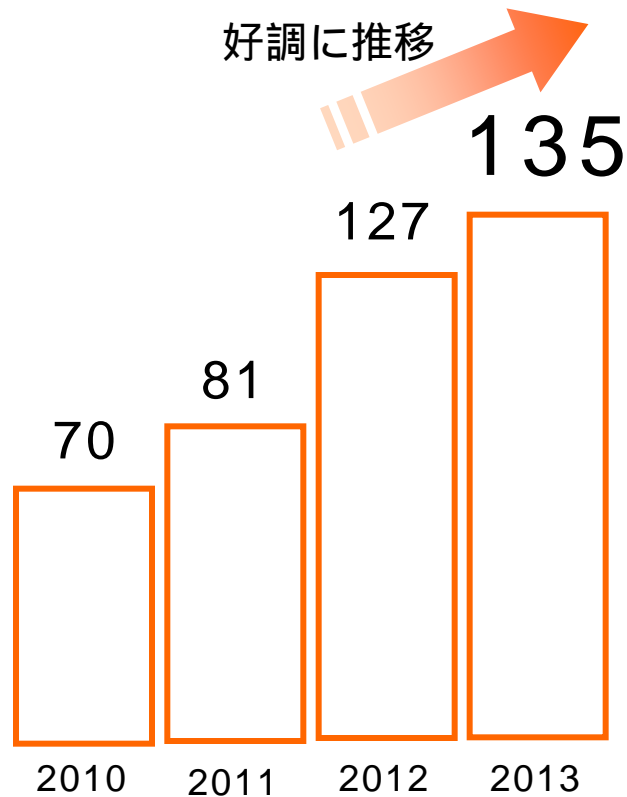
外注加工費は減少しましたが、インク代等材料費の高騰により、営業利益は微増となりました。

# 第42期 年賀状印刷事業 取り扱い件数の推移

単位：万件

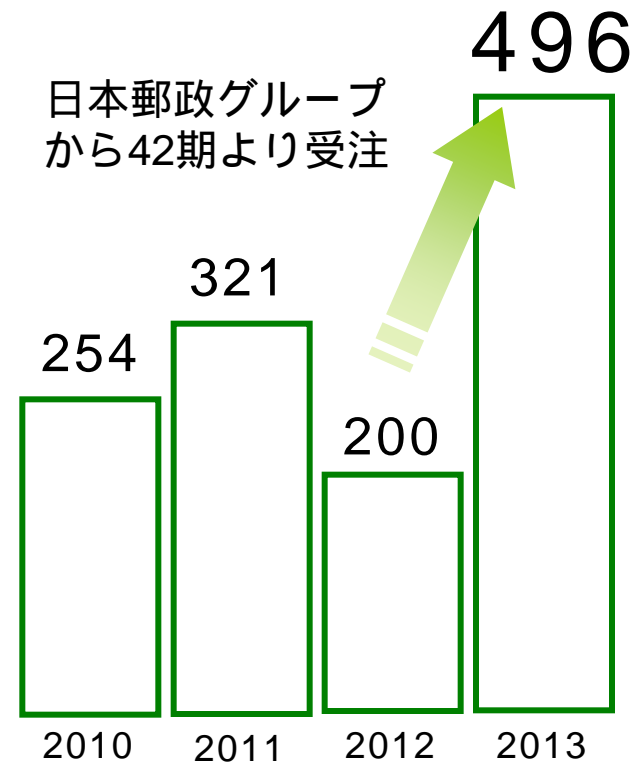
## 名入年賀状

名入れ年賀状の印刷は、全国規模で稼働しております。



## パック年賀状

パック年賀状の印刷は、旭川工場を専門として稼働しております。



# TOPIC

## 年末年始の挨拶

(日経新聞Web版 H24.11.14  
読者アンケート引用)

年賀状を書く枚数は減っていますが、半数以上は書く枚数が変わっておりません。

当社年賀事業部で実施した「午年年賀状デザイン募集」では、約2,500点もの応募が寄せられました。

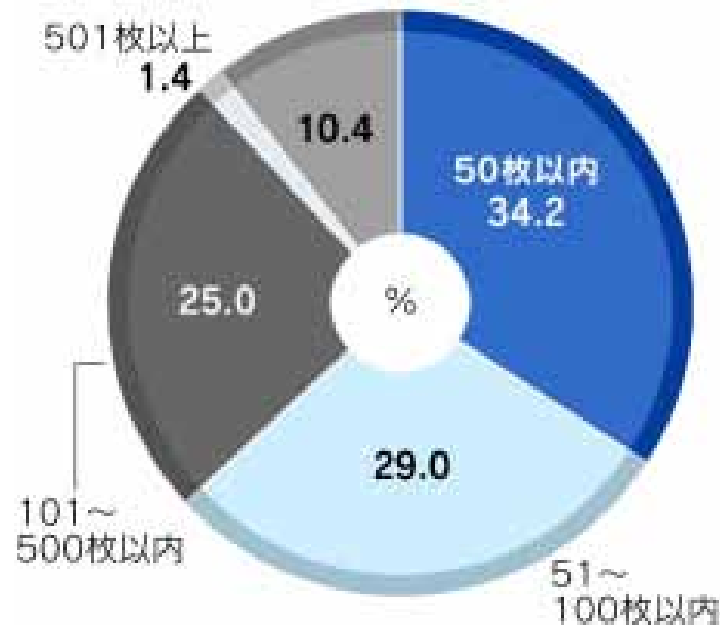
年賀状に対するニーズと

関心は十分にあります！

これらの拡大に一層努めます！

年賀状を何枚書きますか

一切書かない



年賀状を書く枚数は5年前に比べ



# TOPIC

## 年末年始の挨拶

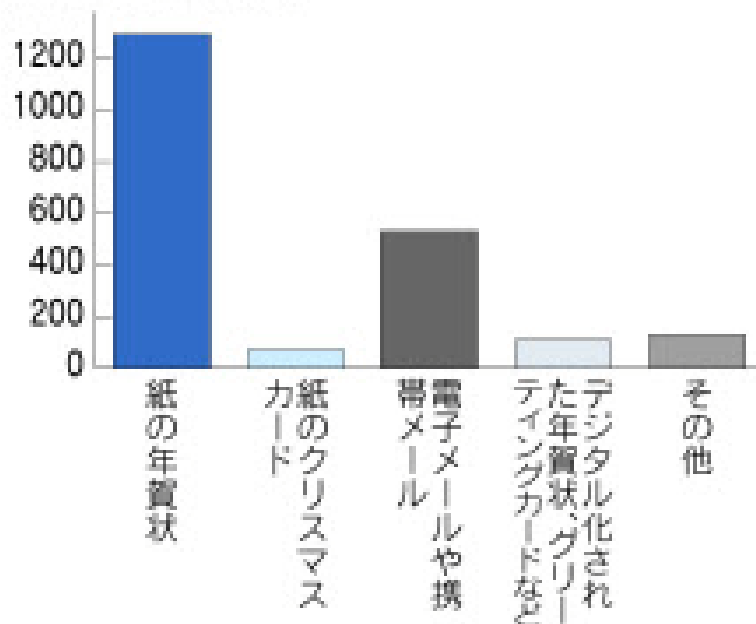
(日経新聞Web版 H24.11.14  
読者アンケート引用)

電子媒体も増えてきているが、  
まだ紙の年賀状を書く文化が強い  
と言えます。

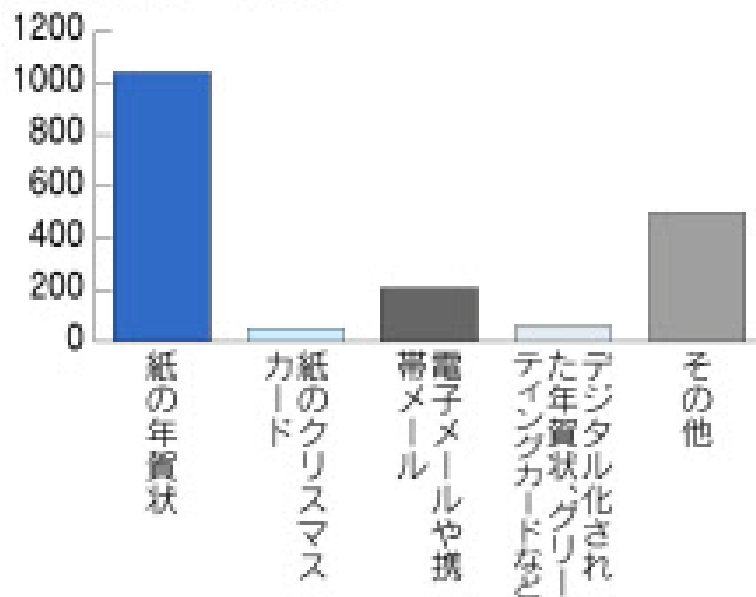
自筆でメッセージを書くことで、  
心のこもった年始の挨拶ができる  
という魅力

**当社年賀事業部は、  
もらってうれしい年賀状、  
書きたくなる年賀状を  
企画して参ります！**

知人や友人にどのように年末年始の挨拶を  
しますか(2つを選択)



上司や取引先にどのように年末年始の挨拶を  
しますか(2つを選択)



## 具体的な企画案（一例）

- ・ 注文時間短縮

葉書を持ち込まなくても注文できます（当社で立て替えます）。

Webや携帯から簡単に注文ができます。

→簡単な注文で、年賀状準備の手間を大幅に削減します！

- ・ AR年賀状

年賀状にスマホをかざすと、キャラクターが3Dで飛び出し、動きます。

→わくわくする年賀状

猫の絵が描かれた葉書の上に  
猫が飛び出しています！



- ・ 献花年賀状

故人を思う気持ちを送ることができます。

→きれいなお花の年賀状



喪中の方に年賀状を送ってはいけないという決まりはありません。

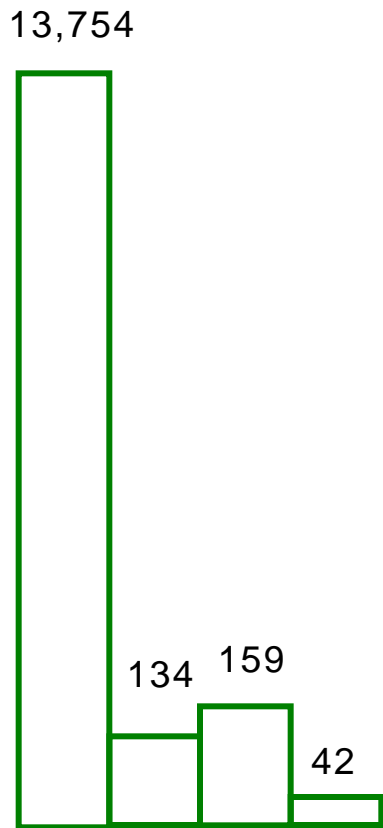
A decorative border of vibrant green leaves with serrated edges frames the top and sides of the page. The leaves are set against a plain white background.

# 業績予想



# 業績予想

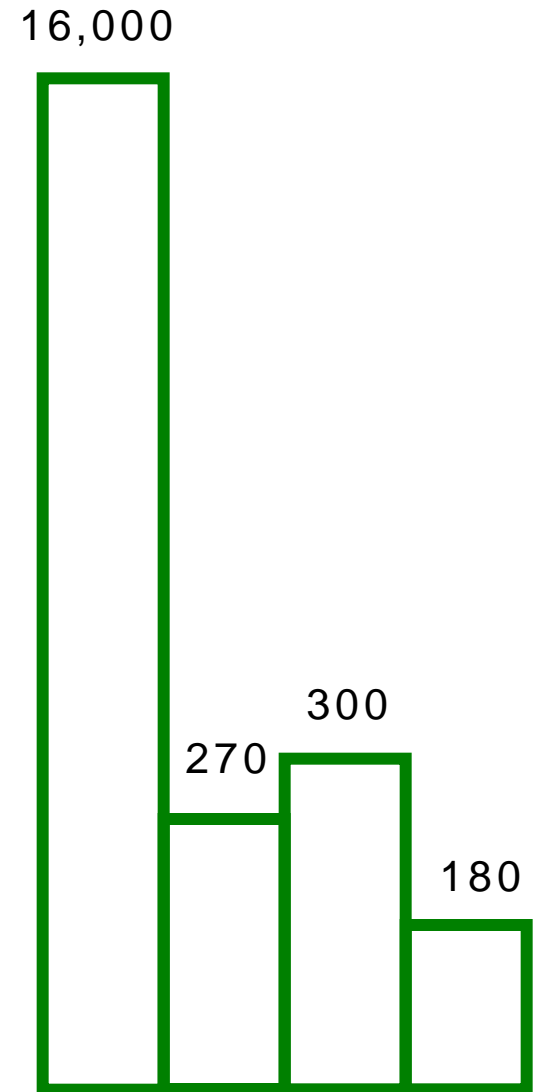
単位：百万円



41期



42期



43期予想

# ありがとうございました。

本資料に記載された意見や予測などは、資料作成段階での弊社の判断であり、その情報の正確性を保証するものではありません。

様々な要因の変化により、実際の業績や結果とは大きく異なる可能性があることをご承知おき下さい。

[ お問い合わせ先 ]



総合商研株式会社

〒007-0802 札幌市東区東苗穂2条3丁目4-48

TEL 011-780-5677 FAX 011-780-3288

URL : <http://www.shouken.co.jp/>

Eメール : [postmaster@shouken.co.jp](mailto:postmaster@shouken.co.jp)

代表取締役社長 片岡 廣幸

# 第42期 個別損益計算書

単位：百万円

	個別 2012.7	個別 2013.7	前期比	増減率
売上高	13,642	15,173	+1,531	+11.2%
売上原価	9,768	11,053	+1,284	+13.2%
売上総利益	3,873	4,119	+246	+6.4%
販管費	3,737	3,901	+164	+4.4%
営業利益	136	217	+81	+60.0%
経常利益	169	259	+90	+53.6%
当期純利益	56	158	+101	+178.1%
1株当たり当期純利益	19.16円	53.48円	+34.32円	-
自己資本比率	24.3%	25.8%	+1.5pt	-
ROE	3.4%	8.4%	+5.0pt	-

当期純利益の増加の要因には、特別損失に計上される投資有価証券評価損の減少によるものも含まれます。

# 第42期 個別貸借対照表

単位：百万円

	個別2012.7	個別2013.7	増減		個別2012.7	個別2013.7	増減
現金預金	1,111	1,173	+62	仕入債務	1,253	1,178	75
売上債権	1,391	1,472	+80	短期借入金等	300	300	-
たな卸資産	495	565	+70	1年内返済 長期借入金	711	892	+181
その他	123	130	+7	その他	522	523	+1
<b>流動資産計</b>	<b>3,121</b>	<b>3,342</b>	<b>+220</b>	<b>流動負債計</b>	<b>2,787</b>	<b>2,895</b>	<b>108</b>
有形固定資産	2,688	2,646	41	長期借入金	1,875	1,933	+57
無形固定資産	144	155	+10	その他	611	568	43
投資その他の 資産	1,011	1,134	+123	<b>固定負債計</b>	<b>2,486</b>	<b>2,501</b>	<b>+15</b>
<b>固定資産計</b>	<b>3,843</b>	<b>3,936</b>	<b>+92</b>	<b>負債合計</b>	<b>5,274</b>	<b>5,397</b>	<b>+123</b>
<b>資産合計</b>	<b>6,965</b>	<b>7,278</b>	<b>+312</b>	資本金	411	411	-
投資その他の資産の増加の要因は、主に投資有価証券の増加（評価益によるもの）であります。				剰余金等	1,171	1,285	+113
				その他有価証券 評価差額金	107	183	+76
				<b>純資産合計</b>	<b>1,691</b>	<b>1,880</b>	<b>+189</b>
				<b>負債資本合計</b>	<b>6,965</b>	<b>7,278</b>	<b>+312</b>